

わたしとまちの情報紙

ナロマ

2005. 2
No. 568

平成 15 年度決算 「まちの家計簿」
次世代育成支援ニーズ調査結果報告

まちの家計簿

町では、毎年、皆さんが納めた貴重な税金がどのように使われているかを知っていただくため、予算・決算などを基に財政状況を公表しています。

今回は、12月に開催された議会において認定された“平成15年度 決算”の概要についてお伝えします。

歳入 58億9,387万円
対前年比 4.6%減

一般会計

歳出 57億7,770万円
対前年比 4.5%減

町税 10.0%

町民税・固定資産税・軽自動車税・町たばこ税など
皆さんが町に納めた税金 5億8,795万円

使用料・手数料など 5.6%

施設の使用料や事務手数料など 3億2,933万円

地方交付税など 53.7%

各自治体の財政力不足に応じて国から交付される
地方交付税や国から譲与・交付されたお金
31億6,441万円

国・道補助金など 8.0%

国・道支出金：特定の目的の財源として
国や道から交付されたお金 4億7,063万円

借入金 16.1%

町債：大きな事業を行なうために借り入れたお金
9億5,310万円

その他 6.6%

財産収入、寄附金、繰入金、諸収入など
3億8,845万円

人件費 20.7%

職員、議会議員の給与や退職金など
11億9,386万円

行政活動・施設維持費 20.5%

一般行政活動を行なう経費や
施設などの維持管理に使ったお金
11億8,621万円

団体補助費・生活支援費 8.7%

各団体、消防組合への負担金や補助金
高齢者・障害者などへの生活支援費 5億100万円

建設事業費 19.3%

道路、公共施設、産業基盤などの整備に使ったお金
11億1,635万円

借入金返済費 21.5%

大きな事業を行なうために借り入れたお金の返済金
12億3,912万円

その他 9.3%

繰出金（一般会計から特別会計に繰り出したお金）
貸付金や基金への積立金など 5億4,116万円

平成15年度一般会計の収入（歳入）は、前年度比4.6%減の58億9387万円となり、国から交付される地方交付税が全体の50%を占め、町税や施設使用料など町民の方が直接負担する収入は15%にとどまり、国や北海道からの補助金、長期の借入金に大きく依存している財政状況になっています。

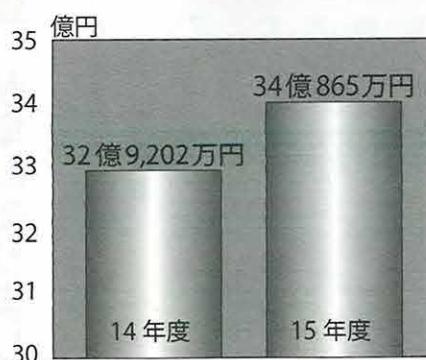
支出（歳出）は、前年度比4.5%減の57億7770万円となり、平成16年度にピークを迎える長期借入金の返済額が21.5%と最も多くなっています。次いで人件費・物件費の割合が大きくなっていますが、人件費の引下げなど経常経費削減に努めました。建設事業費は前年度に比べ5億円の減となっていますが、第1次産業の基盤整備、循環型経済社会の構築などを目指す環境整備を重点とした事業を実施しました。

地方交付税の減少により予算規模は縮小しましたが、前年同程度の一億円強を平成16年度に繰り越しました。

特別会計（特定事業を行なうため、一般会計とは別に設けた会計）

会計名	収入	支出	差引
簡易水道	1億 9,460 万円	1億 8,836 万円	624 万円
国民健康保険	8億 4,815 万円	7億 9,649 万円	5,166 万円
老人保健	10億 2,573 万円	9億 7,300 万円	5,273 万円
公共下水道	5億 2,431 万円	5億 1,675 万円	756 万円
介護保険	3億 9,411 万円	3億 8,891 万円	520 万円
介護保険サービス事業	2億 8,774 万円	2億 8,088 万円	686 万円

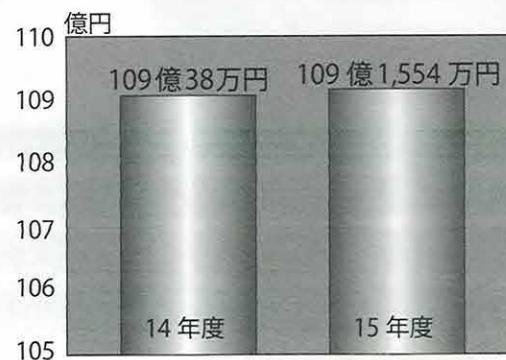
貯金残高（基金）



■内訳

財政調整基金 7 億 6,308 万円
減債基金 2 億 2,710 万円
各公共施設整備基金 9 億 1,204 万円
その他 15 億 643 万円

借入金残高（起債）

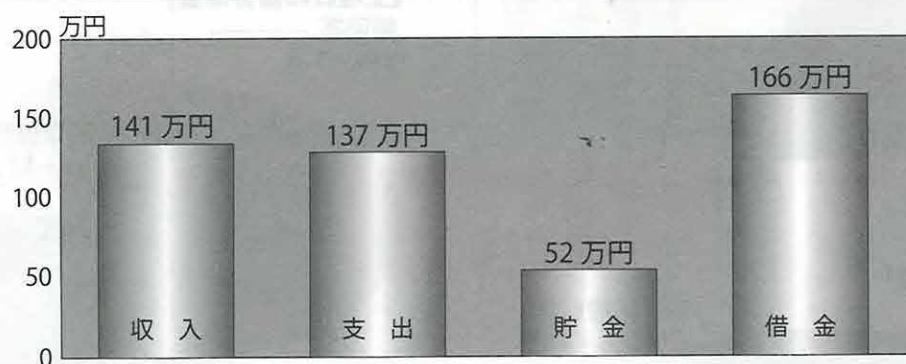


■内訳

農林水産業費債 26 億 1,507 万円
下水道費債 20 億 7,905 万円
土木費債 9 億 462 万円
辺地債 9 億 421 万円
その他 44 億 1,259 万円

※町広報 7月号に掲載した「まちの家計簿 平成 15 年度予算の執行状況」で起債総額を“1,901,554 万円”と記載しましたが、“1,091,554 万円”の誤りでした。訂正しお詫び申し上げます。

平成 15 年度の決算を町民一人当たりにすると（平成 16 年 3 月末人口 6,523 人）



平成 15 年度の主な事業（3,000 万以上の事業）

- ・合併処理浄化槽設置推進事業補助金 7,234 万円
- ・道営土地改良事業 35,845 万円
- ・資源リサイクル畜産環境整備事業 13,932 万円
- ・経営構造対策事業費補助金 3,879 万円
- ・建設機械購入事業 3,186 万円
- ・佐呂間 7 線道路整備事業 5,072 万円
- ・仁倉 12 号道路（紅葉橋）整備事業負担金 6,811 万円
- ・公営住宅整備事業 6,126 万円
- ・浜佐呂間地区漁業集落環境整備事業 11,813 万円
- ・富武士地区漁業集落環境整備事業 6,100 万円
- ・若里地区漁業集落環境整備事業 8,500 万円

安心して子育てができる対策を考える

「次世代育成支援ニーズ調査」がまとまりました

玉において平成15年7月に「次世代育成支援対策推進法」が制定され、各自治体がこれからの子育てや少子化対策に向けた「行動計画」を策定することになりました。

佐呂間町では、町民の子育て支援に関する生活実態や要望、意見などを把握し、次世代育成支援行動計画に向けた基礎資料とするために二回調査を実施しましたが、結果がまとまりましたのでご報告します。なお、調査項目が多いために、紙面での報告は主要な項目に限らせていただきます。

○調査実施時期

平成16年3月

○調査概略

就学前の子ども及び小学校に通う子ども全員を対象として「就学前児童調査」と「小学校児童調査」に分けて無記名にて実施。

※就学前児童が2人以上いる場合は年長の児童で調査。

※就学前児童と小学生がいる場合就学前児童で調査。

※小学生が2人以上いる場合は低学年児童で調査

○行動計画の作成時期

次世代育成支援行動計画は、二十一関係機関や住民代表の方を交えた検討協議を行った後、平成17年3月末を目標に作成することになります。

【問合せ】役場保健福祉課福祉係

電話 2-1212

【調査回収結果】

区分	就学前児童調査	小学校児童調査
配付数	242人	158人
回答数	201人	126人
回収率	83.1%	79.7%

1. 就学前児童調査

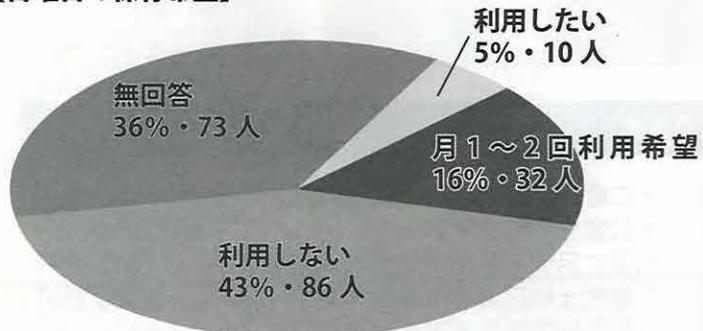
【平日の保育希望】

無回答
3%・7人



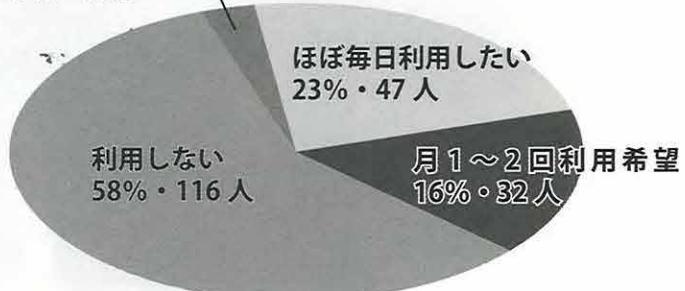
【日曜日の保育希望】

無回答
36%・73人

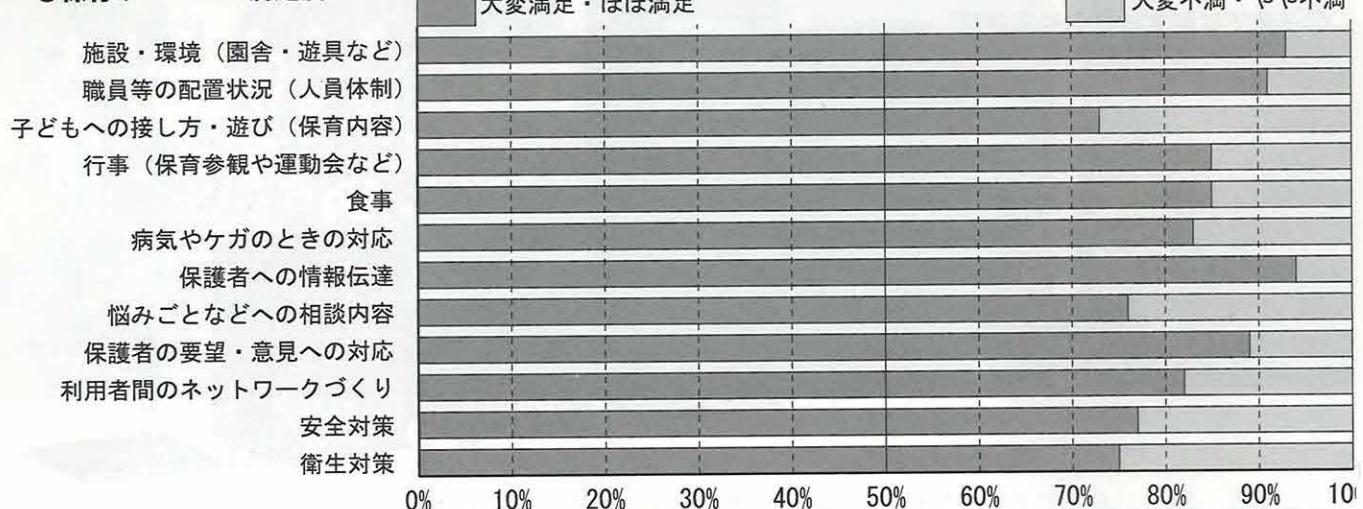


【土曜日の保育希望】

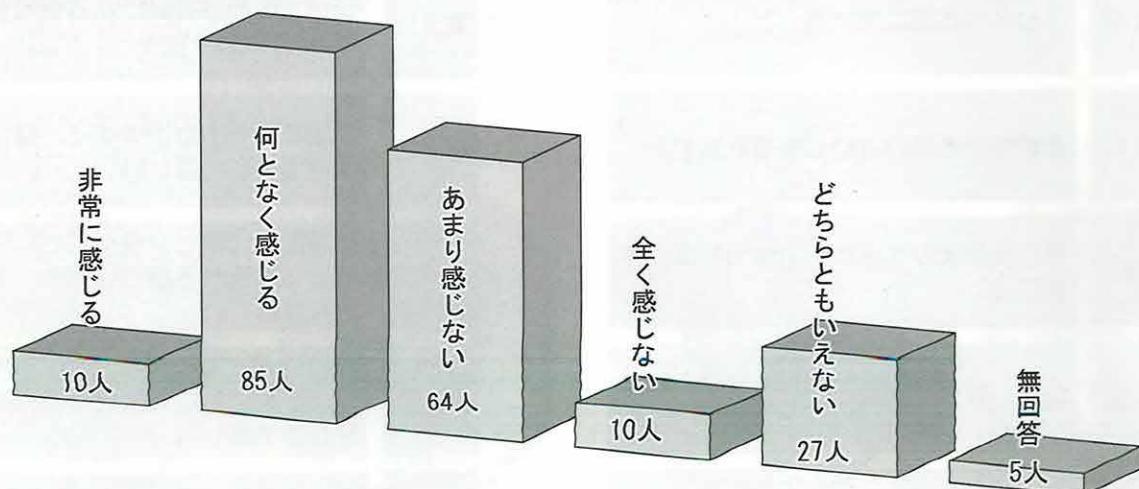
無回答
3%・7人



○保育サービスの満足度



○子育てに関する悩みや不安感



○子育てに関して悩んでいること、または気になることのベスト5

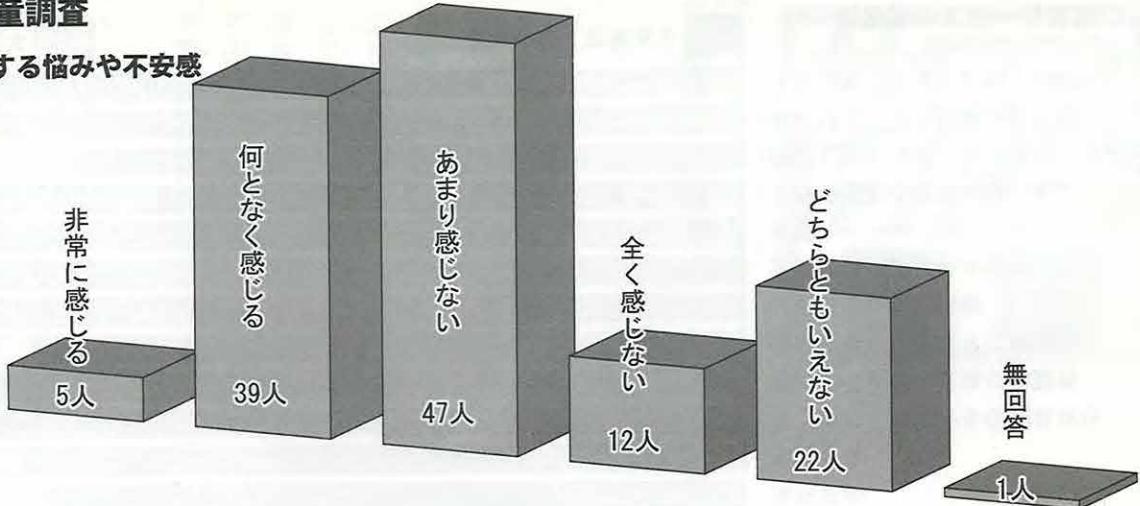
第1位	病気や発育・発達に関するこ
第2位	食事や栄養に関するこ
第3位	仕事や自分のやりたいことが十分できな
第4位	子どもを叱りすぎているような気がするこ
第5位	子どもの教育に関するこ

○子育て支援環境の充実のためには、どのような支援対策が望ましいと思うかベスト5

第1位	認可保育所や幼稚園にかかる費用負担を軽減してほしい
第2位	子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい
第3位	児童館や児童センターなど、親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会がほしい
第4位	子どもが医療機関にかかる費用負担を軽減してほしい
第5位	専業主婦など誰でも気軽に利用できるNPO等による保育サービスがほしい

2. 小学校児童調査

○子育てに関する悩みや不安感



○子育てに関して悩んでいること、または気になることのベスト5

第1位	子どもの教育に関するこ
第2位	友だちづきあい（いじめ等を含む）
第3位	子どもを叱りすぎているような気がするこ
第4位	病気や発育・発達に関するこ
第5位	食事や栄養に関するこ

○子育て支援環境の充実のためには、どのような支援対策が望ましいと思うかベスト5

第1位	子供が医療機関にかかる費用負担を軽減してほしい
第2位	子連れでも出かけやすく、楽しめる場所を増やしてほしい
第3位	児童館や児童センターなど、親子が安心して集まれる身近な場所、イベント機会がほしい
第4位	残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対して職場環境の改善を働きかけてほしい
第5位	子育ての困った時に相談したり情報が得られる場を作ってほしい

◇◇◇◇ニーズ調査に回答いただいた皆さんからのご意見ご要望の一部をご紹介します。◇◇◇◇

ー保育体制の充実についてー

- 保育時間を延長してほしい
- 一時預かり保育を実施してほしい
- 短期間入所ができるようにしてほしい

ー児童館、学童保育体制の整備についてー

- 児童館前の遊具を充実してほしい
- 学童保育施設（児童館）を整備してほしい（佐呂間地区以外）

ー地域環境、安全施設の整備についてー

- 公園の老朽遊具の更新や遊具を充実してほしい
- 街灯、防犯灯の設置や交通安全施設を充実してほしい
- 歩道の整備、除雪体制の整備など道路の安全確保を充実してほしい
- 公共施設や商店に授乳、オムツ替え施設を整備してほしい

今回 調査項目が多いため、紙面での報告は主要な項目に限らせていただきました。全項目の結果集計表は次の施設に配置しておりますので自由にご覧ください。

【結果集計表配置先】

役場ロビー・役場若佐支所・役場浜佐呂間出張所・町民センター・各小学校・各保育所・佐呂間幼稚園・佐呂間児童館・佐呂間図書館

単独

佐呂間町が上湧別町・湧別町と合併することの可否に関する住民投票を行います。

合併

住民投票に関するお問い合わせは
佐呂間町選挙管理委員会 Tel 2-1292

住民投票は
町の将来について
有権者みなさんの意志を示す
大変重要な投票です
棄権することなく
投票しましょう！

投票日 2月20日
午前7時～午後6時

投票の方法
投票用紙の「賛成」「反対」欄のいずれか一つに○の記号を書いて下さい。両方の欄に○の記号を書いたら、○以外の記号(×など)を書くと無効となります。

期日前投票

投票日当日、仕事や旅行などの理由により投票所へ行けない方は期日前投票することができます。

▼日 時

2月16日(水)～2月19日(土)
午前8時30分～午後8時まで

▼場 所

役場 1階選挙管理委員会事務室

投票結果の尊重

町長、その他の執行機関及び議会は佐呂間町が上湧別町・湧別町と合併することの可否について、住民投票における有効投票の賛否いずれか過半数の意志を尊重しなければならないとされております。

投票運動

住民投票に関する投票運動は自由とします。ただし、買収又は脅迫等により、町民の自由な意志が拘束若しくは不恰當に干渉されるものであつてはいけません。

投票所入場券をお忘れなく

不在者投票のできる病院・施設等に入院・入所されている方で、不在者投票をする方は、病院・施設の事務取扱者に申し出て下さい。

60%

みんなさんの投票で

住民投票を成立させましょう！

投票率が60%未満のときは

住民投票は不成立となり

開票はいたしません。

- *平成16年9月1日までに転入届出をした方で、引き続き3か月以上佐呂間町に住所を有する方。
- *投票日当日までに住所を佐呂間町から移した方は、投票することができません。
- ▼平成16年12月2日以前に生まれた方。
- ▼昭和59年12月2日以前に生まれた方。
- ▼平成16年9月1日までに転入届出をした方で、引き続き3か月以上佐呂間町に住所を有する方。
- ▼平成16年12月1日以降に佐呂間町内において、転居された方は旧住所の投票所にて投票することになります。(例) 12月20日に知来から西富に転居された方は、知来で投票することになります。
- *今回の投票は12月2日に調製した定時登録時の選挙人名簿を用いて投票を行います。

年金
TEL 町民課
2・1・2・1・3

国民年金保険料は、安心・便利・確実な口座振替

□座振替をご利用されると、銀行・郵便局の預貯金口座から自動的に国民年金保険料が引き落とされるので、毎月、金融機関に納めに行く手間と時間が省け、納め忘れの防止にもなり安心です。毎月の保険料の振替日は翌月末日となります。

■手続き方法

「通帳」「通帳届出印」「国民年金保険料納付書」をお持ちになり、ご利用の金融機関または社会保険事務所の窓口でお申し込みください。お申し込みや引き落としには手数料は一切かかりません。
※□座振替の開始は、お申し込みの1~2ヶ月後となります。開始月については、後日送付される「国民年金保険料□座振替のお知らせ」(ハガキ)でご確認ください。

募集
TEL 総務課
2・1・2・1・1

嘱託職員募集

町では、特別養護老人ホームの嘱託職員を募集します。

■募集職種及び人員
調理員 1名

■応募資格
調理師の資格を有する者又は資格取得予定者

国民年金の請求手続きについて

2月中に65歳になられる方は老齢基礎年金の裁定請求手続きができますので、誕生日後に町民課戸籍年金係で手続きを行ってください。(※国民年金第一号期間のみの方)

持参するもの

印鑑、本人及び配偶者の年金証書(年金受給者)、本人及び配偶者の基礎年金番号通知書、戸籍謄本交付手数料、預金通帳(自動振込を希望の場合)

申告書は自分で書いてお早めに

申告
企画財政課
TEL 2・1・2・1・4

平成16年分の所得税の確定申告の受付が2月16日(水)から始まります。(申告受付は3月15日まで、土・日・祝日を除く。還付申告は既に受付しております。)

申告書に記入いただいた文字や数字は、コンピューターが直接読み取りますので、「確定申告の手引き」を参考に丁寧に記入いただくようご協力を願います。

札幌国税局ホームページでは、「譲渡所得内訳書(土地・建物用)作成コーナー」を掲載しております。なお、税務署では、自分で確定申告書を作成し提出していくだけのよう、相談担当者が記載方法などのアドバイスを行っています。税務署の申告相談会場にお越しの際

〒090-00018

北見市青葉町3番1号

北見税務署個人課税第一部門
TEL(0157)23-7124

■国税庁ホームページ
<http://www.nta.go.jp>

■札幌国税局ホームページ
<http://www.sapporo.nta.go.jp>

には、関係書類のほか印鑑、前年の確定申告書等の控え、使い慣れた「計算器器具」や「筆記具」をご持参ください。

■お問い合わせ

公営住宅
TEL 建設課
2・1・2・1・0

公営住宅の空家状況

平成17年1月27日現在の町當住宅の空家状況をお知らせします。

入居申し込み、家賃・敷金、入居資格等については、建設課にお問い合わせください。

西富団地	2階 3LDK	1戸	15,800円~
若佐第1団地	1階 2DK	2戸	※ 4,800円~
若佐第2団地	2階 3LDK	1戸	14,500円~
富武士共和団地	1階 2DK	10戸	※ 4,800円~
	1階 3DK	4戸	※ 5,500円~
	1階 3DK	2戸	※ 7,000円~
若里団地	1階 3DK	2戸	※ 8,200円~
栄団地	2階 3LDK	1戸	15,300円~
浜佐呂間第3団地	1階 3LDK	1戸	15,500円~
	2階 3LDK	1戸	16,800円~

※印は、50歳未満でも単身入居が可能な住宅です。

住民講座 やさしい医学

日 時：平成 17 年 2 月 28 日(月)
午後 6 時～午後 7 時
場 所：遠軽厚生病院 南棟地下 1 階講堂
講 師：眼科 主任医長 古屋 文康
テマ：眼科の身近な病気について

運転免許証更新時講習優良講習

講習
TEL 町民課
2・1213

次により、優良運転者に対する更新時講習を実施します。受講希望の方は、あらかじめ遠軽警察署で更新手続を済ませ受講してください。

■日時 平成 17 年 3 月 5 日
17 時～17 時 30 分
■場所 町民センター

スマトラ島沖地震救援金の受付について

救援金
TEL 保健福祉課
2・1212

■募集期間 平成 17 年 3 月 31 日(木)まで
■受付方法
▼郵便振替 (振替手数料免除)
日本赤十字社 00110-2-5606
※通信欄には「スマトラ島沖地震救援」と明記願います。

▼現金窓口持参 役場保健福祉課福祉係

新潟県中越地震災害義援金の受付期間延長について

■募集期間 平成 17 年 10 月 24 日(月)まで
■受付方法
▼郵便振替 (振替手数料免除)
日本赤十字社新潟県支部 00530-2-2000
※通信欄には「新潟地震」と明記願います。
▼銀行振込 (振込手数料免除)
・北洋銀行札幌南支店
日本赤十字社北海道 支部長 伊藤義郎
普通預金 4226587
・北海道銀行本店
赤十字北海道支部 支部長 伊藤義郎
普通預金 2762994
▼現金窓口持参 役場保健福祉課福祉係

小児救急電話相談

プッシュ回線 # 8000、その他 011-232-1599

道では、軽傷患者の時間外受診の集中緩和や保護者に対する知識の伝達を目的として小児救急電話相談事業を実施しています。

- ▼子供が熱を出して困っています。
- ▼子供の咳が止まらなくて..
- ▼子供が誤って洗剤を飲んでしまって... など

Q どんなことが相談できるの？

お子さまが夜間、急な病気や事故で具合が悪いとき、家庭でどのように対処すればよいのか、直ちに医療機関にかかる必要があるかについて、電話で看護師が助言アドバイスを行います。また、専門の判断が必要な場合は、小児科医が助言、アドバイスを行います。

Q 相談できないことがあるの？

緊急性のあるお子様のための電話ですので、育児相談はご遠慮下さい。また、受診可能な医療機関を知りたい場合は、救急医療情報案内センター（0120-20-8699、011-221-8699）にお電話ください。

Q 相談するときの注意事項はあるの？

電話がつながったら、慌てずゆっくりと、お子さまの症状、年齢、お名前などをあ話下さい。なお、明らかに重大な場合は、(呼吸停止や心臓が止まっている、事故で大けがをしている)、直ちに 119 番通報して下さい。また、電話相談は、医師が直接診療するものではなく、あくまでも家庭での一般的な対処などに関する助言、アドバイスですので、あかじめご留意ください。

【電話相談受付時間】

平日(月曜～金曜)：午後 7 時～午後 11 時 ※土曜、日曜、祝日、年末年始は行いません。

[電話番号]

ご家庭の電話でプッシュ回線をご利用の場合：# 8000

その他のダイヤル回線、携帯電話、PHS の場合：011-232-1599 (いいこきゅうきゅう)



topics

まちの話題

話題・出来事などみなさんからの情報をお待ちしています。

町民課 住民活動係

TEL 2-1213

成人、おめでとう !!

1月9日、町民センターにて成人式が開催されました。新成人80名中68名が式典に出席、式では、新成人の門出を祝う言葉や記念品が贈られました。新成人を代表し三浦悠さんが「社会人の一員として独立し、より一層自分自身に磨きをかけ、決意を新たに生活していきます」と答辞を述べ、鈴木祐樹さん、惣田愛さんからは「あたえられた権利と義務を尊重し、個性の伸展をはかり、郷土を愛し、勤労と平和を愛する、立派な社会人になることを誓います」と宣誓をしました。この他、「佐呂間獅子舞」の披露、「ものまねタレント英二による記念公演」があり、成人の門出を祝いました。

新成人の方に質問してみました。

- ①20歳を迎えた感想 ②20歳になって、やってみたいことは ③将来の夢 ④佐呂間町に希望することは



三浦 悠 さん
①仕事が忙しくて、20歳になった感じがない
②友達とカラオケに行って、飲んで20代を楽しみたい
③子どもが好きだから、子どもに愛されるパパになりたい
④自分の家までの道をアスファルトにしてほしい



市ノ渡 亜紀 さん
①なんか、ドキドキですね!!
②仲のいい友達と飲みに行きたい
③心の広い大人になりたい
④若い子達が、地元に戻って来たいと思えるような町にしてほしい



鈴木 祐樹 さん
①あまり実感がないですね
②世界一周
③長生き
④人口増加



惣田 愛 さん
①自分の行動に責任を持たなければいけないと思います
②海外旅行（国外にいったことが無いので）
③動物に囲まれて暮らしたい
④町村合併しても、佐呂間の特色を残していくほしい

最後の「サロマの夜明け先取りツアー」

今年で最後を迎えた恒例の日の出ツアー。町内外から約100名の方が参加しました。今回はD Oいなか博の冬の体験プログラムとして開催され、出発前に遠紋地区12市町村の特産品福袋が当たる抽選会も行い、午前5時30分にホテル「緑館」を出発しました。

約1.8kmの道のりを、約1時間かけて展望台に到着。参加者全員でお神酒を乾杯し新年の幕開けを祝いました。昨年に引き続き、展望台ではご来光を仰ぐことは出来ませんでしたが、下山直後にお日様が見えました。



サロマ げんき 王國

お問い合わせ
保健福祉課保健推進係 TEL 2-1212

雪で遊ぼう!!

寒くなつてくると、外にでるのがおつくうになり、家でテレビをみたり、ゲームをしたりすることが多くなりがちです。けれど、せつかく雪のある北海道に住んでいるのですから、雪遊びの楽しみを満喫しないのは損です。そこで、今回は『かまくらまつり』の企画者の一人、かるがもネットワークの三田真美さんに雪遊びの楽しさについて話を伺いました。

ではなく、文字の理解にもつながつてきます。また、年齢が高くなつてくにつれてダイナミックな遊びを好むようになります。ただ滑るだけではなく、急な坂や反対滑りなど色々な遊び方を試します。このよう、ちょっとした危険を体験しながら、判断する力や考える力も養われていきます。さらに、順番待ちをしたりといったルール・社会性を育みます。

また、寒さを体験し、汗をたっぷりかく体験をすることで、体温を調節する機能がついてきて、皮膚が強くなります。さらに、冬でも日光をたくさん浴びることで丈夫な骨をつくります。

④四季を楽しむ

冬の寒さは避けられない自然の営みです。北海道ならではの四季を積極的に楽しみ、雪やつらら、樹氷などの現象を体験することで、自然への関心が高まります。また、それは北海道、佐呂間町という地域を体験することになります。

⑤雪や氷と戯れる

雪道を歩いたり、転んだりすることはない、大変と思いがちですが、雪だるまを作るなど、雪で何かを作ることは創造力を育むとともに、五感が重力との関係でどんな風に存在しているかというボディイメージを育みます。これが基礎となり、体を育むだけです。



※子どもと一緒に外で遊ぶきっかけのひとつとして、「かまくらまつり」が開催されます。冬の楽しさ、雪のおもしろさを子どもからお年寄りまでみんなで体験できるイベントです。詳しくは、次のページをご覧下さい。

①そり遊び

雪遊びの代表はなんと言つてもそり遊びです。雪山を登るという動作は、全身の筋肉を使うとともに、自分の体が重力との関係でどんな風に存在しているかというボディイメージを育みます。これが基礎となり、体を育むだけです。

②作る楽しみ

雪だるまを作るなど、雪で何かを作ることは創造力を育むとともに、五感も育みます。また、物に触れて感触を確かめることは人間に必要な感性を育てます。

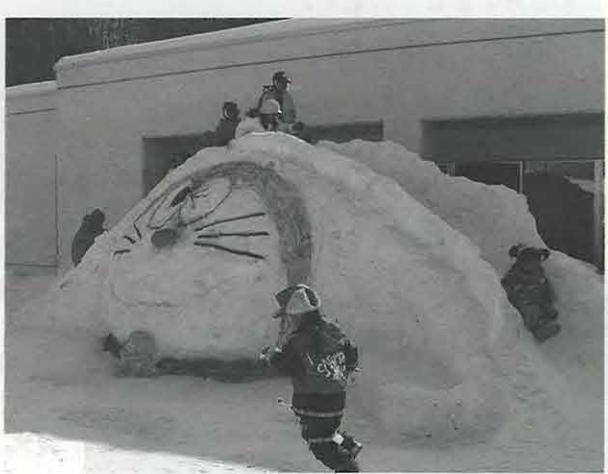
ではなく、文字の理解にもつながつてきます。

外に出ると風邪をひくので…と外出を控える方もいますが、体の冷えからくる風邪は、気温の変化に対しても体が順応できず、抵抗力が落ちるためにひいてしまうものです。外で遊ばせることは皮膚や粘膜の抵抗力をつけるのに役立ちます。

また、寒さを体験し、汗をたっぷりかく体験をすることで、体温を調節する機能がついてきて、皮膚が強くなります。さらに、冬でも日光をたくさん浴びることで丈夫な骨をつくります。

③風邪に負けない体をつくる

冬の寒さは避けられない自然の営みです。北海道ならではの四季を積極的に楽しみ、雪やつらら、樹氷などの現象を体験することで、自然への関心が高まります。また、それは北海道、佐呂間町という地域を体験することになります。



寒さでおつくうかもしだれませんがお父さん、お母さんも一緒になつて冬の北海道サロマをからだで体験しましょう。

baby face

2月生まれのアイドルです!!

右側

森 永代町
田平成16年2月15日生まれ
誌 茂
月 ゆみ 稔
日 くん さん
生ま さん

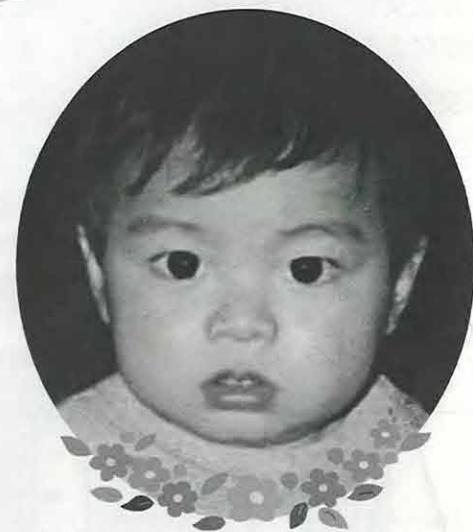
左側

長若 岡佐

平成16年2月26日生まれ
輝綾巧
くん さん

はじめまして。
ぼく、ながおか ひかる です。
まいにち、おにいちゃんとけんかを
しながら、たくましく、げんきよく
あそんでいます。
はやく、歩けるようになってもつと
いっぱいあそびたいな。
みんな、ぼくと仲よくしてね。

※「baby face」では掲載するお子さんを募集いたします。掲載を希望される方は、誕生日の前月10日までに保健福祉課保健師までご連絡ください。なお、希望者多数の場合はこちらで抽選させていただきますことをご了承ください。



こんにちは。
ぼくの名前は、もりた しづきです。
僕はキュウリの漬け物が大好きです。
この頃やっと一人で歩けるようになりました。
はやくお兄ちゃんと一緒にあ外で遊びたいなあ。

2月生まれの赤ちゃん

000 12月に生まれた赤ちゃん 000



★渡辺 陸斗（りくと）くん

平成16年12月24日生

富武士 渡辺 友浩さん・美重野さんのお子さん

tel 2-3732
社会福祉協議会

【問合せ】

雪なのに暖かい『かまくら』を体験できた
り、ダイナミックな『そり滑り』ができる山
が出現します。子どもも大人も楽しめる『居
酒屋かまくら』では、ジュース、甘酒、フラン
クフルト、生ビール、焼き鳥などを販売し
ます。また、昼食はおばあちゃんが作ったお
いしいおにぎりと暖かい豚汁（大人500円・子
ども200円で食券が販売されます）が用意され
ています。そして、午後からは「サイエンス
キヤラバン」と共催で、子どもからお年寄り

が一緒になって楽しむ企画が盛りだ

くさんです。みな

さん遊びに来て下

さいね。

かまくらまつり開催!

日時 2月19日（土）10：30～
場所 ホワイトドーム駐車場

今月の禁煙標語



考えてまわりの迷惑 あなたの健康

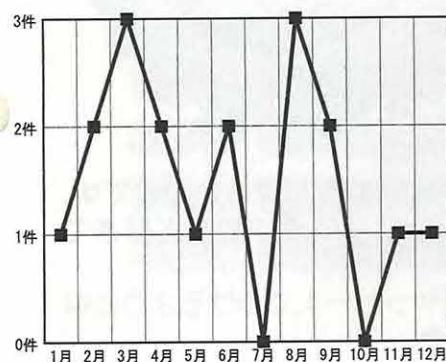
平成16年佐呂間町交通事故（人身）発生状況

佐呂間町の昨年の交通事故は、発生、傷者とも大幅に増加しました。死亡事故は残念ながらゼロに抑止することが出来ず、発生件数も18件の人身事故がおき、昨年より4件の増加となっています。事故原因の大半は、出合頭による前方不注意の事故が多く、前を良く見ていれば防ぐことが出来たものもあります。

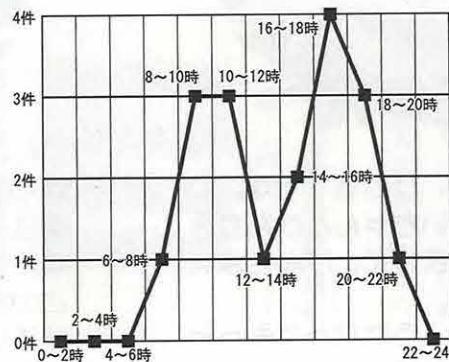
1. 交通事故発生状況

区分 年	発生件数				死者数	傷者数		
	死亡	重傷	軽傷	計		重傷者数	軽傷者数	計
H 16年	1件	4件	13件	18件	1人	6人	21人	27人
H 15年	1件	2件	11件	14件	1人	2人	14人	16人
増 減	0件	2件	2件	4件	0件	4人	7人	11人

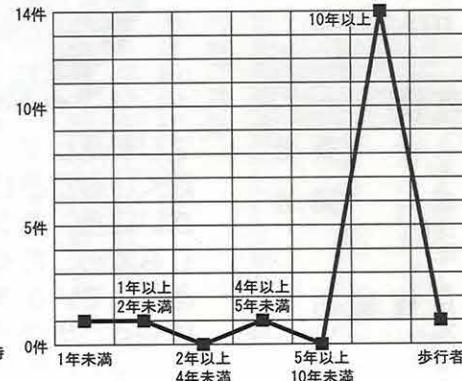
2. 月別発生状況



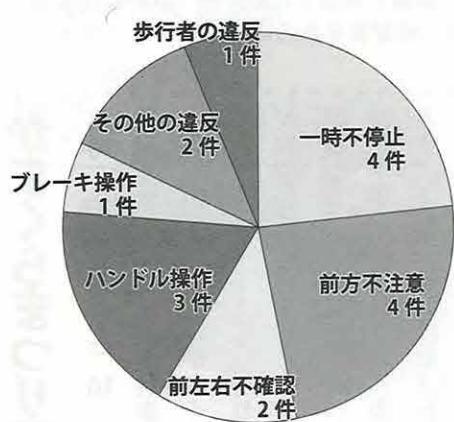
3. 時間別発生状況



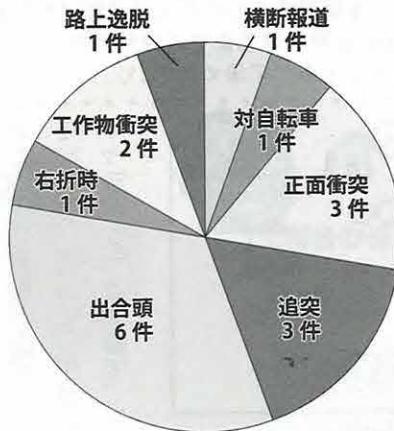
4. 免許経過年数別発生状況



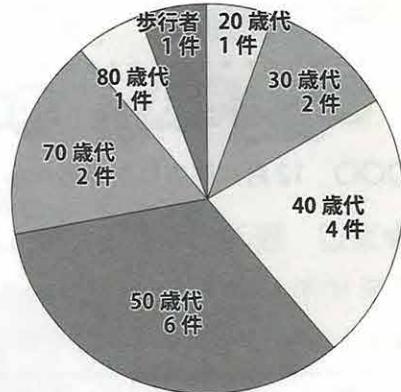
5. 法令違反別発生状況



6. 事故類型別発生状況



7. 年齢層別発生状況



デイ・ライト（昼間点灯）



運動通年展開中
昼間点灯で交通事故減少の効果!
皆さんも是非参加してください。

交通事故発生状況

(平成16年12月末現在)

発生 18件 (+ 4件)

死亡 1人 (- 0件)

傷者 27人 (+ 11件)

※()内は、前年同期比

※発生件数は人身事故のみの件数です。

交通事故発生状況

130日

(平成17年1月26日末現在)

「STOP ザ 交通事故!!」

急がなきや その気持ちこそ 事故のもと 佐呂間小学校6年 川瀬 翔太郎

タウン

ギャラリー

人のうごき

- 12月末現在 -

人口 6,498人 (-5)
男 3,112人 (+0)
女 3,386人 (-5)
世帯数 2,504戸 (+6)
() 内は前月比です。

◆あとがき◆

▼2月20日に「佐呂間町が上湧別町・湧別町と合併することの可否に関する住民投票」が行われます。各地で住民説明会が開催され、合併した場合、自立した場合の資料も配布されました。町の将来を決める大事な投票になります。大切な皆さんの1票を無駄にしないよう、投票に行きましょう。

◆表紙◆

「ブルームボール」リーグ戦開幕

今月は、「知来小学校」の児童のみなさんの作品をご紹介します。



2年生

河端 実紅 さん
「チロヌップの狐」

◆お母さんぎつねの体の色がクレヨンをうまくかさねてぬれました。うまくすわっているようにかけて、とってももうれしかったです。これからもじょうずな作品を書きたいです。



4年生

堀 いずみ さん
「じゃがいも畑につづく道」

◆私が気に入ったところはコンバインが立体的に見えるように色をうすくしたり、こくしたりしたところです。コンバインに乗せてもらったり、そうさせさせてもらったりして楽しかったので絵もうまくいきました。



6年生

堀北 美穂 さん
「父の働く畠」

◆トラクターの細かい所や色を工夫して描くことができました。じゃがいも畠の広さを表現するために、遠い花ほど小さく描いていきました。



6年生

伊東 耕平 さん

◆書き初めは太い筆で書くので書きづらかったけど、止めやはらいなどが、けっこううまくいったのでよかったです。ふだんの習字でも字のバランスを考えて書いていきたいと思います。



◆広報に対するご意見・ご質問やまちであった出来事、話題がございましたらお待ちしております。

発行／佐呂間町

〒093-0592

常呂郡佐呂間町字永代町3番地の1

編集／町民課住民活動係

TEL 01587-2-1213

佐呂間町URL

<http://www.town.saroma.hokkaido.jp>

◆この広報紙は再生紙を利用してしています。